

資料2

令和7年度 神戸市災害時物資円滑供給検討会 第1回 検討会

マニュアルの改定方針



1. マニュアルの改定

1-1. 神戸市災害時物資供給マニュアルの改定

神戸市災害時物資供給マニュアルの改定方針は以下のとおり。

POINT
01

【昨年度実働訓練の意見への対応】

昨年度の実働訓練での意見等を踏まえて、以下の項目をマニュアルに反映する。

1 配送代替手段の
具体化

発災初期、配送事業者等が稼働できなくなり、配送力が不足することを想定し、物資配送の代替手段を具体化する(地域住民、市職員、地元業者、自治体間応援など)。

2 不通時における
通信手段の確立

一部の通信手段が断絶することを想定し、不通時の対応方法を記載するとともに、FAX・衛星携帯電話など多様な通信手段を用いた情報連絡体制を構築する。

POINT
02

【本年度実働訓練結果に基づくマニュアルの見直し】

本年度に実施する実働訓練の結果について課題を分析し、必要に応じて内容の更新を行う。

POINT
03

【内閣府の新物資システム(B-PLo)への対応】

令和7年4月から運用されている新物資システム(B-PLo)の利用を前提として、内閣府が作成した「運用及び操作説明書」の内容を踏まえて必要な更新を実施する。

1.マニュアルの改定

1-2.集積・配送拠点運営マニュアルの更新

「集荷・配送拠点運営マニュアル」は令和元年6月を最後に更新されていないことから、「神戸市災害時物資供給マニュアル」との整合性を図るため、各拠点のマニュアルについて最新情報への更新を実施する。

